※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3011

令和５年度　工業科

教科	工業科	科目	自動車整備	単位数	３単位	年次	４年次
使用教科書	「自動車整備」　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これまでに学習してきた、『自動車実習（Ⅰ）』、『自動車実習（Ⅱ）』、『自動車実習（Ⅲ）』、『自動車工学（Ⅰ）』の知識・技能をもとに、自動車に関する関係法規、整備に関する知識と技術及び自動車部品の材料と加工方法に関する基本的な知識と技術について学習する。

2　学習の到達目標

自動車に関する関係法規の知識の習得、整備と点検に関する知識と技術の習得、加工方法・加工技術、素材への知識及びそれらを活用する能力を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自動車の構造や関係法規、各部品の材料や加工法に興味や関心を持ち、意欲的にその原理や構造を理解しようとしたか。	自動車に用いられている技術を見極め、整備技術や故障探求等、工夫する能力を身につけているか。 自動車に関する諸法規や整備点検方法について、自ら思考を深めその解決をめざして考えることができるか。	自動車の構造と各部の働きについて、論理的に考え、その特徴などについて判断し、自動車の整備と点検ができる技術的能力があるか。	自動車整備・関係法規に関する基礎的知識を確実に身につけているか。 社会における自動車や自動車産業の役割を理解しているか。
評価方法	出席状況・提出物・平常の授業態度により総合的に判断する	授業での発表、質疑に対する応答等で判断する。	定期考査・小テスト・提出物・平常の授業態度等により総合的に判断する	小テスト・定期考査・質疑に対する応答等で判断する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	第1章　自動車の整備と関係法令	1. 整備の目的 2. 整備の内容 3. 道路運送車両法 4. 自動車整備事業 5. 自動車整備士制度 6. 道路運送車両の保安基準	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ◎ ◎	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:自動車整備の目的・内容に関心を持ち、関連する法律（道路運送車両法）を意欲的に学習している。 b:道路運送車両の保安基準について思考を深め、諸問題の解決をめざして考えることができるか。 c:道路運送車両の保安基準にてらし、適切に整備・点検する技術的能力があるか。 d:自動車整備に関する基本的な法律を身につけ、その役割を理解しているか。	学習状況の観察 プリント等の記述 質疑応答 考査・小テスト等
後期	第2章　自動車の材料と加工法	1. 自動車の材料 2. 材料の機械的性質 3. 鋳造 4. 塑性加工 5. 溶接 6. 機械加工 7. 表面処理 8. その他の加工と材料	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:自動車の構造や各部品の材料、加工法に興味・関心を持ち、意欲的にその原理や構造を理解しようとしている。 b:自動車に用いられている各部品の材料、加工法を見極める能力を身につけているか。 c:　自動車に用いられている各部品の材料、加工法について、論理的に考え、その特徴などについて判断できる能力があるか。 d：自動車に用いられている各部品の材料、加工法に関する基礎知識を身につけているか。	学習状況の観察 プリント等の記述 質疑応答 考査・小テスト等

※令和３年度以前入学生用

後期	第3章 エンジンの整備	1. エンジンの点検 2. エンジンの分解 3. エンジン本体各部の点検・整備 4. 点火装置の整備 5. 燃料装置の整備 6. 潤滑装置の整備 7. 冷却装置の整備 8. 吸・排気装置の整備 9. エンジンの組立と調整 10. ディーゼルエンジンの整備 11. エンジンの性能試験	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ◎ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ◎	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ◎ ○ ○	○ ◎ ○ ○ ○	a: エンジンの構造や各部品の整備方法に興味や関心を持ち、意欲的にその原理を理解しようとしたか。 b: エンジンの整備点検方法について、自ら思考を深め問題解決をめざして考えることができるか。 c: エンジンの整備技術や故障探求等において、その手順や工具の選択等を適切に判断する能力を身につけているか。 d:エンジンの整備に関する基礎知識を身につけているか。	学習状況の観察 プリント等の記述 質疑応答 考査・小テスト等
	第4章 動力伝達装置の整備	1. クラッチの整備 2. 変速装置の整備 3. プロペラシャフトと自在継手の整備 4. 終減速装置と駆動軸の整備	○ ○ ○ ○	 ○	 ○	○ ○ ○ 	a: 動力伝達装置の構造や各部品の整備方法に興味や関心を持ち、意欲的にその原理を理解しようとしたか。 b: 動力伝達装置の整備点検方法について、自ら思考を深め問題解決をめざして考えることができるか。 c: 動力伝達装置の整備技術や故障探求等において、その手順や工具の選択等を適切に判断する能力を身につけているか。 d:動力伝達装置の整備に関する基礎知識を身につけているか。	学習状況の観察 プリント等の記述 質疑応答 考査・小テスト等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。